

かねだ勝年 国政報告NEWS 平成28年2月

第190回国会 衆議院・予算委員会 から



去る1月4日より、第190回国会が史上最も早く開会しました。衆議院においては先頭を切って予算委員会が開かれ、1月初旬に審議が始まった27年度補正予算は、1月14日に無事衆議院を通過し、20日に成立致しました。また、2月からは28年度本予算の審議が始まり、国会では論戦が休日を除き連日行われているところであります。

かねだ代議士は、昨年秋より衆議院・予算委員会の筆頭理事を拝命し、予算委員会の運営（舞台廻し）において最も中心的な役割を担っております（このため、質問者に最も近い席を頂いております）。与党国会対策委員会や官邸・政府各省庁との調整、委員会の日程や審議内容に関する野党との折衝、メディアへのブリーフィングなど、毎朝早朝より夕刻まで途切れることなく、委員会の運営に関わる様々な差配や交渉を一手に引き受けており、日々、八面六臂の活躍を果たしているところであります。

また、党においては、自民党の最終意思決定機関である総務会において筆頭副会長を拝命し、党内意見の調整・集約に尽力致しております。



予算委員会より。総理・全閣僚出席のもと、激しい議論が連日行われています。（質問は民主・岡田代表、答弁は安倍総理）



予算委員会 理事会より。各党の代表者が集まり、委員会運営に関わる取り決めが協議されます。



国会内で多くの記者に囲まれるかねだ代議士。予算委員会の進行状況を説明するのも筆頭理事の職務です。



党総務会より。国会審議に提出される法案・政策の審査や、党運営について、党執行部四役が出席のもと議論をします。